

東京国際コンテナターミナル・コンテナ船見学会を開催

当協会では、7月30日（木）に株式会社商船三井ならびに宇徳株式会社よりご協力を得て、東京国際コンテナターミナル(TICT)と停泊中のコンテナ船の見学会を行いました。これは、日本政府が中心となって行う「第20回『海の日』特別行事」のうち、日本船主協会が参画する「海でつながるプロジェクト」の一環、「船ってサイコ～せんきょう夏休みキャンペーン」のイベントのひとつとして行ったものです。

見学会には小学生とその保護者計15人が参加されました。集まった子どもたちはコンテナターミナルに着岸中の1万TEU型大型コンテナ船「MOL BEAUTY」のブリッジに上り、高さ27mの地点から大型ガントリークレーンによる荷役などを見学し迫力を体感しました。船長からはレーダーの使い方や海図の読み方など、操船方法の概要説明がありました。その後、TICT事務棟に移動し、同CTの紹介ビデオを鑑賞した後、TICT全体を見渡せる事務棟屋上に集合。東京港で最大の21列対応の大型ガントリークレーン3基による大型船荷役の全景に参加者からは歓声が聞かれました。

